



すべての農家のみなさまの笑顔のために



三高産業株式会社

施設園芸ハウスの施工・販売・修繕 農業用資材卸販売なら私たちにお任せを！

▶ 当社は、1973年の創業以来一貫して施設園芸資材の販売を行って参りました。

その歴史は施設園芸の発展と重なります。それまでにはない園芸ハウスをメーカーとともに開発し、エコノミーハウスとして現在まで様々な改良を重ねながら農家様の経済性や生産性の向上に貢献すべく販売して参りました。

近年、未曾有の自然災害が数多く発生し、農家様の経営、将来においての大きな脅威となっており、園芸ハウスの必要性は益々大きくなって参りました。

このような状況において、私どもはお客様のことを第一に考え、日々の業務に誠心誠意努めてまいりたいと思います。

私どもの事業は農家様を支えることにより、農作物生産の安定化、更には日本の食を支えるものであると信じております。

会社概要

会社名	三高産業株式会社
代表取締役	高山淳史
所在地	群馬県桐生市境野町7丁目1860番地
TEL	0277-43-7181
FAX	0277-43-5380
E-mail	info@mitaka-kk.com
創立	1973年
資本金	15,000,000円
従業員数	21名（男性16名・女性5名）
事業内容	農業用資材の販売
主な取引先	JA全農ぐんま（指定業者）JA足利 JA下野 JAグリーンとちぎ JAひびきの

会社沿革

創業者：高山朔次郎	
桐生市 前職時代にビニールを近隣農家様に販売	
足利・新里のトマト農家様と共にエコノミーハウスを開発	
1973年	三高産業 創業（桐生市広沢町）
1975年	三高産業株式会社 設立（法人登記）
1981年	12月12日 本社移転（桐生市境野町）
1989年	群馬県経済連（現全農ぐんま） 指定業者となる
2005年	代表者交代 高山淳史（41歳）
2014年	北関東大雪被害発生 売上25億円達成
2015年	売上32億円達成
2018年	ミカド・リビング株式会社 設立

経営理念

一期一会

お客様に感謝し、お客様の事業の為に、誠意をもって丁寧に仕事をを行います。

与えられた仕事に誠実に向き合い、仕事に責任をもって、何事にも最善を尽くします。

地域にお困りの方がいたらお助けします。

お客様や仲間に礼を尽くし、三高産業の一員として常に品格ある行動を心がけます。

行動指針

- ▶ わたくしは お客様に感謝します
- ▶ わたくしは 仲間感謝します
- ▶ わたくしは 横断歩道に渡る人がいれば止まります
- ▶ わたくしは 今日一日笑顔でいます

施工事例



社会貢献活動



桐生市と災害時における物資の供給協定締結

ミスト冷房装置の寄贈

桐生市指定避難所の体育館(39施設)に

桐生が岡動物園 2017年8月

簡易間仕切りを2セットずつ配備

桐生が岡遊園地 2018年6月

その他の社会貢献活動

- ▶ JR桐生駅南口 ミスト冷却装置設置(公民連携事業) 2018年7月
- ▶ A E Dの設置と救命救急講習の実施
- ▶ 救缶鳥プロジェクトへの参加
- ▶ 桐生八木節まつり ミスト冷房装置設置
- ▶ JR桐生駅北口 ミスト冷却装置設置(公民連携事業) 2020年7月
- ▶ 桐生市に感染対策用マスク2万枚を寄贈 2021年5月1日
- ▶ 桐生市より消防団協力事業所に認定 2022年1月

福利厚生

- ①くるみん（子育てサポート企業）取得
- ②群馬県いきいきGカンパニー取得
- ③休暇制度
 - ▶ 有給休暇の時間単位での取得（合計5日まで）
 - ▶ 介護休暇は時間単位で有給（合計5日まで）
 - ▶ 看護休暇は時間単位で有給（合計5日まで）
 - ▶ 子・孫の学校行事への参加は時間単位で有給（合計5日まで）
- ④時間外手当の支給
 - ▶ 時間外手当1分からの支給
 - ▶ 時短勤務者への時間外手当の支給
- ⑤各種資格取得費用の負担ならびに手当の支給
- ⑥社会貢献活動参加社員への報奨金の支給
- ⑦3歳までの子がいる従業員へのオムツ代・ミルク代としての支援金の支給
- ⑧業務上の死亡・高度障害へのお見舞金の支給
- ⑨高度障害/障害・介護で就労不能となった場合、退職後も当人が65歳になるまで
支援金の支給
- ⑩入社一時金の支給
- ⑪入社時の転居費用助成金を会社規定に即して支給
- ⑫エコカー購入助成金を会社規定に即して支給



<https://mitaka-kk.com>

